

ごあいさつ

JR九州をご利用いただきましてありがとうございます。

お客さまに目的地まで安全・快適にご利用いただくため、日々安全・安定輸送を第一に全力で取り組んでおります。このたび、平成21年度の安全への取り組み等について「安全報告書2010」としてまとめさせていただきました。

弊社では、全社員の安全意識を高め安全を風土にする「安全創造運動」を2006年から取り組んでおり、鉄道運転事故等の未然防止や再発防止に努めてきました。

昨年度も、重大な鉄道運転事故の発生はなく、車両や設備等の故障による輸送障害も減少するなど、取り組みの成果が着実に現れているものと考えています。

今年度は、安全中期計画(2009～2011)の2年目として、設定した数値目標に対する取り組みの強化を図り、基本方針として定めた重点実施項目について具体的な施策を展開して、引き続き安全・安定輸送の確保に努めてまいります。特に、安全マネジメントの強化として関係法令及び規程などの遵守を徹底した業務運営を進めるとともに、定期的な安全監査や安全点検の実施によりPDCAサイクルを適切に機能させ、グループ会社と情報の共有化を図り、更なる安全風土の形成を推進してまいります。

また、九州新幹線の全線開業と新博多駅ビル「JR博多シティ」の開業という二大プロジェクトが平成23年春に控えており、これに向けた工事が着々と進められています。博多駅をご利用のお客さまには何かとご不便をおかけしておりますが、安全対策に万全を期して工事を進めてまいりますので、工事完了までの間のご理解とご協力をお願いいたします。

これからもお客さまに安心してご利用いただける公共交通機関として、安全・安定輸送に取り組んでまいりますのでJR九州をご愛顧賜りますようお願い申し上げます。



九州旅客鉄道株式会社
代表取締役社長

唐池 恒二